

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和6年2月20日

事業所名：放課後等デイサービス スマイリー

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1	1	・車椅子から降りている時には車椅子は別の部屋に置くなどし、スペース確保を行なっている。	・利用者さんの活動が動きがある場合にはもう少しゆとり設備があったほうが良い為、活動内容によって施設内の他の部屋を使用している。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	1	1	・看護師2名体制により安全は活動運営となっている。	・体調不良など急な休みをとると介助の手が足りなくなる為、休みにくい事がある。職員間での連絡を密に行い、必要に応じて他部署とも連携し対応している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	0	0	・段差等なくバリアフリーになっている。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	1	0	・1日の終了時に振り返りを行なって、次回へ繋げられるようにしている。	・主担当が作成したものを全スタッフで共有するようにしている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	0		・全利用児の保護者へアンケート調査を実施し、改善できる部分は早期に取り組めるように努力している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	・自己評価の結果をホームページにて公開している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	1		・今後実施予定もしくは実施出来る様に努める
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	3	0	・代表者が研修を受け、ミーティングにてフィードバックしている。	・研修がある際には全員へ希望を聞き、参加できるスタッフが個々に参加している。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	0	・職員それぞれが計画案を確認し意見を出し合っている。 ・保護者にニーズや課題を確認し計画をたてている。	・計画立案後は保護者に確認して頂き、ニーズに沿った支援が行えるようにしている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	1	・アセスメント表を共有することで、出勤日ではない職員にも子どもの状況を把握できるようにしている。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0		・リーダーが活動内容を考え、他のスタッフに考えを元に相談し、内容の追加を行なっている。
適切な 支援の 提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	・新しい活動も取り入れるように努めている。（音楽サークル、リズムダンス等導入予定）	・季節に応じた内容が取り組めるようにしている。 ・静の活動と動の活動を組み合わせて1日の計画をたてている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	2		・土曜日のみの教室の為、課題を大きく変更することはしていないが、季節感を大切に活動設定を行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	・リハビリスタッフにも相談しながら、各児童に合わせた活動内容を考えている。	・個別の作業を行なうこともあるが、その中で物の貸し借りをするなどして集団を意識しながら行なっている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	・適宜、連絡・相談している。 ・毎朝日誌を使用し、職員間で打合せを行い支援内容、役割分担の確認を行っている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	・毎回その日に振り返りを行い気付きの共有を行っている。併せて児童の健康面についても確認している。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	・教室終了後、記録をし支援内容の振り返りと次回への改善に繋げている。	
	18	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	・半年に一回行っている。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	1	0	・児童に対し理解しやすく取り組みやすい支援を行っている。その中で複数の組み合わせの考慮も行っている。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	・児発管と看護師が出来るだけ参加するように調整している。どちらかが難しい場合は事前に意見を聞いてから会議に臨むようにしている。	
関係機関 や保護者 との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	1	1		・学校に行っているSTや相談員から情報共有してもらいながらおこなっている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	1	0	・判定スコアなど、参考に行っている。 ・主治医の指示書を基に体制を整えている。	・協力医に毎朝連絡を取り、その日の利用児の状態を報告しながら連携を図っている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、子ども発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	0	0	・新規利用者の情報共有ができるよう必要に応じて見学にも行くようにしている。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	0	0		・移行支援会議等を行い、情報共有を行なっている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2	0	・同法人内に児童発達支援センターがあり、連携を行っている。	・積極的に研修を受講できるように努めている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	0	3		・医ケア児のデイサービスのため、外部との交流は慎重に検討している。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	2	0		・年2回の全体会には管理者が参加を行なっていく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0		・連絡帳や電話・メールなどを活用して日頃の情報を共有している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	1	4		・今後、ペアレント・トレーニング等の家族支援に関する研修の情報収集を行い、全職員が参加もしくは参加者からの情報共有ができる体制を整える。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	・契約時に説明を行なっている。 ・変更がある場合はその都度説明を行なうようにしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1	0	・相談支援専門員を介して実施している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	1	3	・コロナ当の感染で控えていたが、次年度は感染対策を行いながら実施できるようにしていきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	・第三者委員を明記し、苦情への対応ができるようにしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1	1	・毎月活動予定表を作成し渡している。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	・個人情報ファイルは、鍵のかかる保管庫へ収納している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	・児童の視点に入って伝達するようにしている。 ・保護者への伝達も分かりやすい表現で伝えている。(専門用語は使用しない)
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	4	・コロナ等の感染予防のため招待はしていないが、図書館などの地域住民が利用する施設を利用し、コミュニケーションを図っている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	1	0	・現在準備中
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	・年2回実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	・部内に虐待防止委員会が設置されている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	0	・個別支援計画へ反映させている。部内虐待防止・身体拘束適正化委員会へ報告し、周知している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	・対象児なし
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	0	